

2018年11月1日

池田昂平がTBWA\HAKUHODO に入社

10代向けコンテンツで8億以上の再生回数を稼いだ仕掛け人
次世代クリエイターとZ世代向けコンテンツ制作力強化



池田昂平

株式会社TBWA\HAKUHODO（本社：東京都港区、代表取締役社長兼CEO：今井明彦）は、11月1日から池田昂平をソーシャルメディアのコンテンツの企画、制作などを担当するコンテンツプランナーとして迎えます。

池田は、作るもの全てがソーシャルメディアでバズを生んできた、次世代クリエイターです。SNSに特化したコミュニケーションをカルチャー目線で開発し、PR方法を前提にした事業、サービスを展開してきました。代表作は、10代に絶大な人気を誇るコンテンツで、2018年上半期、国内でバズったトレンド動画1位¹に輝いています。開始から10ヶ月でTwitter月間5億インプレッション、1投稿あたりの平均リツイート数は1万を維持し、2017年末から2018年にかけて制作したムービーは、累計再生数5億回以上に及びます。

池田は、この他にも、過去6年間に3000本以上のYouTube動画を制作し、累計再生数は8億を超えています。また、アイドルユニットを設立し、タレントとしての商品価値を高めるための教育を行い、海外11カ国での興業を成功させました。日本有数のコンテンツクリエイターとして、国内外のTVをはじめ多数のメディアに作品が取り上げられています。

¹ 週間動画ランキング リツイートといいねの数（エンゲージメント数）を指標に算出

【Chief Creative Officer/Executive Creative Director 佐藤カズー コメント】

彼は、Z世代向けのコンテンツクリエイターとしては日本一と言っても過言ではありません。超10代に愛されるコツを肌感覚で感じ取り、バズ動画を仕掛けてきた池田さんは、広告会社のクリエイターとは違った視点を持っています。そんな池田さんとブランド視点の新しいクリエイティブカルチャーを発信し、四六時中スマホで遊ぶ今の10代を虜にしていきたいと思います。

【コンテンツプランナー 池田昂平 コメント】

広告会社で働くのは初めてで、ワクワクしています。これまでの経験で10代にシェアされやすいコンテンツづくり、バズメイキングについては熟知しています。70%以上が一日30分以上スマホで動画を視聴する10代にとって、動画の定義自体がすでに変化しています。カルチャー目線で開発してきた経験を活かして、カルチャーの中にブランドの存在意義を見出すこと、そして生活者のカルチャーに対する想いを、ブランドへの共感につなげることに貢献していきたいと思っています。